



## 7月4日 南RC 例会の卓話 会長・幹事新任挨拶

### 貫正義会長

こんにちは。ニコニコ箱とはいえこれほど貴の名前が連呼されたのは初めてです。

1年間頑張らなければならないと改めて実感した次第でございます。

会長として1年間何をやっていくのかという、その中身を少しご紹介させていただきます。

一つは会員基盤の向上、ロータリーイメージの向上、これが一番。そして2つ目がロータリー財団への寄付活動と補助金活用の推進。この2点を今年の実活動とさせていただきたいと思っております。

基盤の向上につきましては当面会員の増強ですね。中でも「声かけ」が大事だろうと申し上げたのですが、ただ声かけだけではなかなか進まない。そこで企業のNo.2・No.3の方が、まだロータリーに入っていない方に声をかけて、若干強引に勧誘するというので、いま会員の増強を図っているところでございます。

ロータリーイメージの向上についてはついでにはホームページを刷新しましたのでぜひご覧ください。

会員基盤の向上の面ですが、新入会員研修ですね。「若手の会」をご存知の方は？昭和33以降生まれた方が集う会で、2ヶ月に一回程度、第2月曜日に開催ということで、元会長とかクラブの先輩方が来ていろんな話をしてくれるという素晴らしい会でございます。こういう会を積極的に活用しながら新入会員の意識を上げていくことも、大変大事だろうと思っております。

ロータリー財団のソサエティーというのは、10万円以上寄付する事を約束した方ですが、それが当クラブには2名しかいないということで、もう少しを増やさないといけない。

それから補助金活用については、どこのクラブも活用していないのが実態のようです。補助金は比較的簡単におりるような話も聞いていますし、我がクラブで行っております小学生バレーボール大会の経費を申請するのも検討したい。

7月1日に2019年2020年度の元、次期ガバナー研修会が東京で行われまして、約400名、全国34地区の元、新ガバナー。エレクト、ノミニーが集まっておられました。私の席は最後尾の壁のあたりでした。新ガバナーの方はご自分の方針を少しだけ話しをされましたが、その中で一人だけマイクを使わず最も声が大きかったのが、我が2700地区のガバナーエレクト古賀英次さんでした。灘谷さんも真面目で熱心な方ですが、古賀さんはもっとスゴいかもしれない。その次の私はどうなるか、心配した次第です。皆さんからは2年で最前列になるから覚悟するようと言われてました。



ロータリーとは、ロータリアンとはなにか？私も南ロータリーに入って10年くらいになりますが、その前も八幡とか鹿児島でロータリーに参加しておりましたが、ロータリーという世界は、我々の実世界とは少し違うなという感触をずっと持っておりました。なにが違うか。ロータリーのクラブは実際の社会とは切り離れた理想郷を描いているのではないだろうか。その中で葛藤することによって、俗世で汚れた我々も、その葛藤の中で純化されるというか純粋な気持ちになれると、同時にパワーをいただいて新しい視点、新しい行動基準みたいな、人間社会がより良くなっていくための、一つの原動力になっているのではないだろうかという思いがしております。

かつて同じような思いをしたのが、イエローハットですね。イエローハットは不良青年を矯正するために汚い場所の掃除を徹底してやらせる、便所掃除をすることで人間が成長する。便所掃除は人間の修行のために最も素晴らしいんだと、ロータリーと便所掃除を一緒にしてはいけないが、ロータリーの世界にもそんな純粋なものがあってですね、その魅力がこれだけ世界中で継続してる原因、理由じゃないかと思っております。そういう素晴らしいロータリー活動でございますので、私も心いれかえまして、3年間頑張っていきたい。皆さま方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 松本喜久夫幹事

皆さんこんにちは。ゴルフのスタートみたいで、3人ナイスショットで緊張する場面、一発OBを打ちそうな気分です。まず、私の役目は粛々と淡々と会長を支えて、当ロータリークラブの行事がきちんと実行されていく。その旗振り役と考えています。ただ、それをやろうとすると、会員同士の親睦とか信頼関係とかが大事になっていく気がします。

福岡南ロータリークラブは私も入って17年目ですが、本当に先輩方が優しく、後輩も先輩をリスペクトして、素晴らしい血が流れているクラブだと思っております。そういった面をもっともっと良くして、福岡の中でも南はすごいと思われるような、そういうクラブのお手伝いできればと思っております。

例えば今期さっそく6月27日は親睦委員会の永野さんから呼ばれてまして、今年是这样い事をやろうと思うと、食事をしながら話し合いました。そこには勝山さん、浦塚さんもいらっしゃいましたし、上野さん、増田さん、下野さんも来ていただきました。ロータリアンとしての組織のいいスタートができたのではないかと、心強く感じた次第です。

また7月2日にはローターアクトの委員会にも出席しました。ローターアクトの子たちは素晴らしく弁が立ち、要点をまとめ、とても太刀打ちできないくらい素晴らしい子たちだなと思えました。そこにもきちんと委員長である齋藤さん、永田さん、白木さん、そして当然戸嶋さんにもおこしいただきまして、まだ人数は少ないんですが活気の出そうな予感を感じました。



国際ロータリー第2700地区

福岡南ロータリークラブ

Fukuoka South Rotary Club

皆さんが一つ一つ、その役目を果たせば、一人一人の力は大きくなったことなくても、皆んなで力を合わせれば素晴らしいものなる気がいたします。私は知恵がない分、汗を流しますので、どうぞお力をお貸してください。

今期は日台親善会議を絶対成功させたい。これは日本のロータリーが台湾のロータリーをお迎えすると言う大きな事業ですので、そこは八尋さんを副部長という形でやっていただきますが、親睦委員会と国際友好クラブを中心ゴルフ会の担当をやりますが、それだけでは足りませんので、時期が来たら皆さんのお力をおかしてください。

それともっともっと大事な事業で、ガバナー組織委員会をどうするのか、ガバナーを出して地区大会を開催するまで、どういうプロセスを踏んで、どういうスケジュールでやっていくのか、それぞれ皆んなで勉強しながら少しずつやっていきたいのでよろしくお願い申し上げます。

ただ、ロータリーというのは、皆さんがロータリーに行くのが楽しい、みんなと会うのが楽しいと思うのが一番だと思いますので、それには南友会なども計画してくれてますし、昔ありました麻雀会とか、ワイン会、焼酎会など復活させてはどうかという意見もすでにいただけてますし、よりより良いクラブになるようにお手伝いしたいと思っております。少しずつの力が大きな力になっていきます。どうぞ1年間よろしくお願い申し上げます。

